

第3次基本計画(第2次改定)の「素案」が まとまりました

平成22年度までの、市の基本的な施策を盛り込んだ第3次基本計画(第2次改定)の「素案」がまとまりました。

この「素案」は、広報みたか10月14日特集号でお知らせした「骨格案」に対するみなさんのご意見を検討しながらまとめたもので、主要事業の実施スケジュールを明らかにするとともに、計画期間内の財政フレームの設定を行っています。

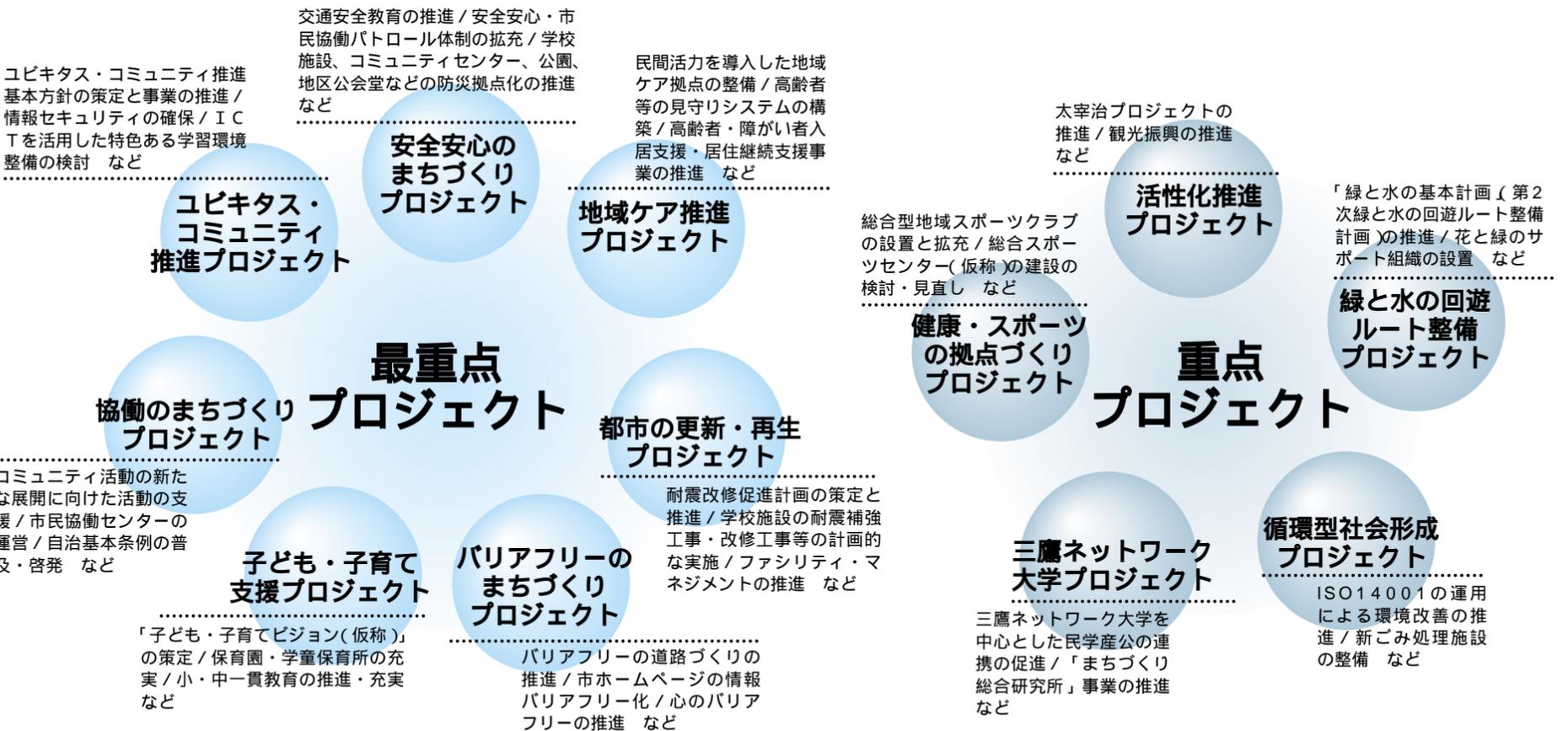
今号では、その概要をお知らせします。
 問 企画経営室 ☎内線2113・2114・2151

「基本計画(第2次改定)素案」へのご意見をお寄せください



2月8日(金)までに、住所・氏名・電話番号(団体の場合は、所在地・団体名・代表者の氏名・電話番号)を記入し、「〒181-8555 三鷹市役所企画経営室」・☎48-1419・✉ kikaku@city.mitaka.tokyo.jpへ提出してください。
 素案の全文は、市のホームページ「パブリックコメント」からご覧になれるほか、相談・情報センター(市役所2階) 市政窓口、市民協働センターで配布しています。

最重点・重点プロジェクトの設定 市が優先的に取り組む課題として、7つの最重点プロジェクトと5つの重点プロジェクトを設定します。



財政フレームの設定

内容の特徴

計画期間内の財政フレーム(財政の総枠)の設定は、現時点の将来推計に基づき算定し、今後の経済変動などにより再調整することとします。
 設定の特徴としては、三位一体の改革、定率減

税の廃止、そのほかの減税措置の恒久化による財源補てん措置の大部分廃止などの影響を反映した平成19年度予算を基礎としながら、現在判明している制度の変更内容を加味しています。

区分	基本計画(改定)後期(2007~2010年)	構成比	基本計画(第2次改定)後期(2007~2010年)	構成比	
歳入	市税	1,391億円	61.3%	1,425億円	62.0%
	国・都支出金	453億円	19.9%	442億円	19.3%
	市債	58億円	2.5%	97億円	4.2%
	その他の収入	369億円	16.3%	333億円	14.5%
	合計	2,271億円	100.0%	2,297億円	100.0%
歳出	義務的経費	1,118億円	49.2%	1,109億円	48.3%
	投資的経費	204億円	9.0%	237億円	10.3%
	その他の経費	949億円	41.8%	951億円	41.4%
	合計	2,271億円	100.0%	2,297億円	100.0%

積算の基礎

財政フレームの積算は、平成19年度予算額を基礎に普通会計ベースで推計しました。

経済予測 国では平成20年度以降の経済成長率(名目)を2%程度あるいはそれ以上と見込んでいますが、依然厳しい所得状況を踏まえ、本計画では平成20年度1.5%、平成21年度以降2.0%と見込みました。また、消費者物価上昇率は1.0%と見込みました。

歳入 市税、地方譲与税および各種交付金は、現行税制を前提に経済予測で用いた経済成長率と同率の伸びを見込みました。

歳出 人件費は今後の定年退職者の見込みなど、扶助費は生活保護費の実績など、公債費は既借入の市債、計画期間内の市債の償還費を参考に算出しました。投資的経費およびそのほかの経費は、計画期間内の事業に基づき算出しました。

まちづくり懇談会の開催

「基本計画(第2次改定)素案」の内容を説明して市民のみなさんからご意見をいただく「まちづくり懇談会」を開催します。ご都合の良い日程で、ご参加ください。

開催場所	開催日	開催時間
新川中原コミュニティセンター	1月22日(火)	午後7時から
大沢コミュニティセンター	1月24日(木)	
三鷹駅前コミュニティセンター	1月25日(金)	
井口コミュニティセンター	1月29日(火)	
牟礼コミュニティセンター	1月31日(木)	
連雀コミュニティセンター	2月 5日(火)	
井の頭コミュニティセンター	2月 6日(水)	
市役所第二庁舎4階	2月 6日(水)	午後2時から